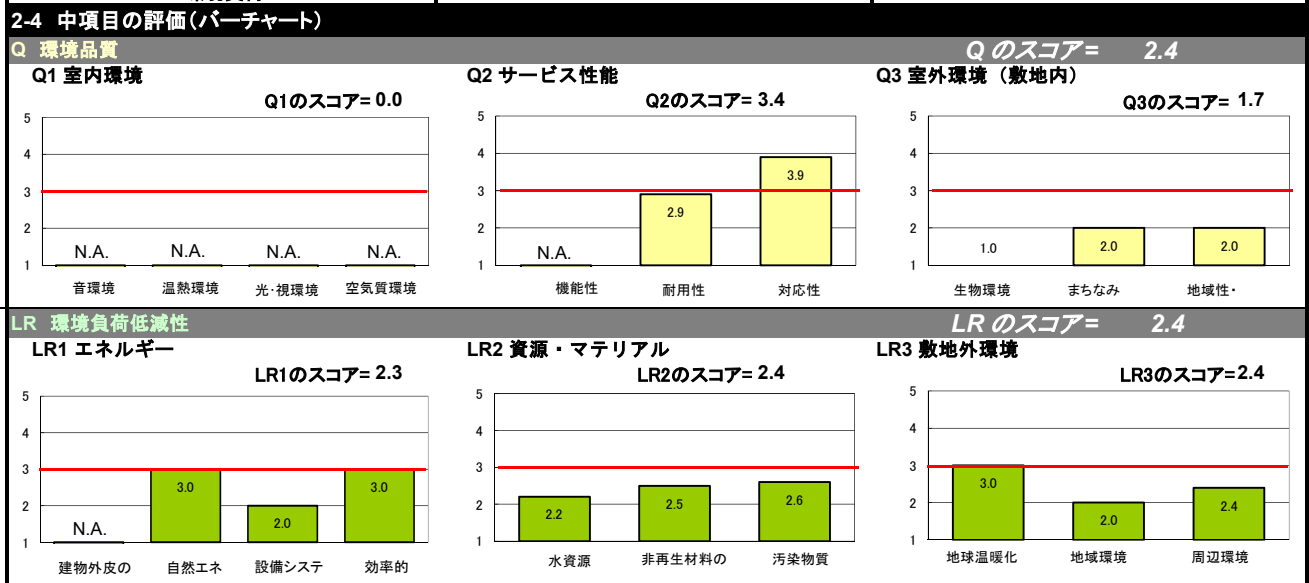
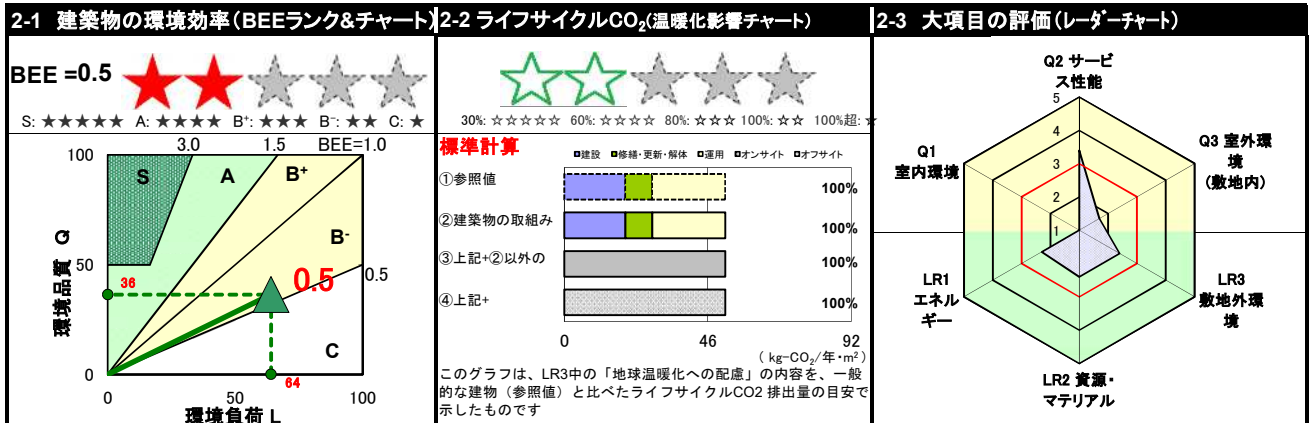


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	東海カーボン株式会社茅ヶ崎CVD炉建屋	階数	2
建設地	神奈川県茅ヶ崎市円蔵296-9ほか	構造	S造
用途地域	工業専用地域 法22条区域	平均居住人員	4人
地域区分	6地域	年間使用時間	7,200 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2024年11月 予定	評価の実施日	2024年4月10日
敷地面積	4,373 m ²	作成者	亀井工業(株)一級建築士事務所
建築面積	1,494 m ²	確認日	2024年4月11日
延床面積	2,222 m ²	確認者	亀井工業(株)一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
JR茅ヶ崎駅から徒歩15分の工業専用地域に鉄骨造2階建ての黒鉛加工品製造工場を計画しました。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
	階高を4,500以上としている	
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される